

第25回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣について

1 大会概要

(1) 目的

全国障害者スポーツ大会は、障害のある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの全国的な祭典である。

縄文の頃から築き上げられてきた文化と伝統など情緒あふれる青森の地で開催される青の煌めきあおもり障スポは、「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、「共に支え合い、思いやりの心を育もう!」「来県者との新たな友好関係を築こう!」「青森の魅力を全国に伝えよう!」「仲間とともにさらなる高みを目指そう!」の4つを基本方針とし、障害のある人もない人もスポーツを通じて障害に対する理解を深め、障害者の社会参加を一層推進するとともに、すべての人が共に支え合い、安心して暮らすことができる社会を目指す大会とする。

(2) 名称

第25回全国障害者スポーツ大会（大会愛称 青の煌めきあおもり障スポ）

(3) 大会メッセージ

翔ける未来へ縄文の風に乗って

(4) 開催地

青森県

(5) 主催

公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、青森県 他

(6) 大会期間

令和8年10月23日（金）～ 26日（月）

2 千葉市代表選手団

(1) 選手団規模

総勢56人 【個人競技】代表選手22人、選手団役員34人

(2) 代表選手構成

【個人競技】

身体障害者 10人

知的障害者 10人

精神障害者 2人

(3) 選手団役員構成

団長 1人 学校法人 土岐学園 副理事長 大川 泰芳

副団長 1人（市職員）

手話通訳 1人

コーチ・介助者 23人（教員、施設職員 他）

総務 8人（市職員 他）

(4) 出場競技

【個人競技】

陸上競技 8人（身体障害者3人、知的障害者5人）

水泳 2人（身体障害者1人、知的障害者1人）

アーチェリー 1人（身体障害者1人）

卓球	5人（身体障害者2人、知的障害者1人、精神障害者2人）
フライングディスク	3人（身体障害者1人、知的障害者2人）
ボッチャ	2人（身体障害者2人）
ボウリング	1人（知的障害者1人）

(5) 派遣期間

【陸上競技、水泳】

令和8年10月21日（水）～10月26日（月）

【アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボッチャ、ボウリング】

令和8年10月22日（木）～10月27日（火）